

## 第6次日進市総合計画将来都市像(案1)

ともに暮らす 私たちが創る

豊かなひととみどりの都市

### 『ともに暮らす』

- 世代・地域・障害などを越えた「支えあい」や「つながり」を、市民一人ひとりが大切にしていこうという思いを込めています。

### 『私たちが創る』

- 本市の最高規範である自治基本条例が目指す「市民主体の自治」を実現するため、市民一人ひとりが、自ら考え、行動し、お互いを尊重し、認めあい、ふれあい、助けあいながら、自分たちのまちは、自分たちの手で築いていこうとする思いを込めています。

### 『豊かなひととみどりの都市』

- 全ての市民の皆様が心豊かに活躍できるまちであることと、本市の魅力のひとつである、東部丘陵地や田園風景などの豊かな自然や生活環境を豊かにする都市の緑を「守り」「育んでいく」という思いを込めています。

#### ～策定市民ワーキングからの意見～

- ・「私たち」は自治基本条例がある日進市らしい言葉。
- ・心の豊かさ、ひととひととの“つながり”が豊か(老若男女、新旧住民)。
- ・変化に対応し、進化する。たちどまらずに進み続ける。
- ・誰も取り残さない、ずっと住み続けられるまち。

⇒ 私たちが創る ひととみどりを大切にするまち 日進

## 第6次日進市総合計画将来都市像(案2)

いつまでも ともに暮らす

ひととみどりの豊かな住環境都市

### 『いつまでも』

- 今のまちの活力や緑豊かな居住環境、バランスの取れた人口構成が、今後も持続していくように思いを込めています。また、まちづくりには継続性が重要であり、「いつまでも暮らしやすいみどりの住環境都市」という第5次総合計画から続く、市民が暮らしやすいまちづくりの継続性を表しています。

### 『ともに暮らす』

- 世代・地域・障害などを越えた「支えあい」や「つながり」を、市民一人ひとりが大切にしていくという思いを込めています。

### 『ひととみどりの豊かな住環境都市』

- 全ての市民の皆様が心豊かに活躍できるまちであることと、本市の魅力のひとつである、東部丘陵地や田園風景などの豊かな自然や生活環境を豊かにする都市の緑を「守り」「育んでいく」という思いを込めています。  
また、「住環境都市」というフレーズについても、第5次総合計画から引き続き使用することで、自然が豊かな住みやすいまちという本市の特徴を強く表現しています。

#### ～策定市民ワーキングからの意見～

- ・「いつまでも」という時間軸があるのは良い。言い方を変える
- ・「ともに暮らす」という表現をより具体的にしたほうがわかりやすい。
- ・「ひと」が豊かという表現をより具体的にしたほうがわかりやすい。
- ・「日進市」は知名度が低いので市名をいれてはどうか。

⇒ 人生100年 優しさで助け合って 元気とみどりの豊かなまち 日進

## 第6次日進市総合計画将来都市像(案3)

ずっと住み続けたい

ひととみどりが織りなす高住環境都市

### 『ずっと住み続けたい』

○いつまでも住みたいと思える魅力ある、そして誇りを持つことができるまちとしていく。「いつまでも暮らしやすいみどりの住環境都市」という第5次総合計画から続く、あらゆる世代・地域・障害などを越えた「支えあい」や「つながり」を、市民一人ひとりが大切にすることで、暮らしやすいまちづくりを継続していくことを表しています。

### 『ひととみどりが織りなす高住環境都市』

○本市の魅力のひとつである、東部丘陵地や北高上緑地や田園風景などの豊かな自然や生活環境を豊かにする都市の緑を「守り」「育んでいく」ことで、緑豊かな居住環境を今後も持続していく思いを込めています。

#### ～策定市民ワーキングからの意見～

- ・暮らしやすさをさらに向上させる。
- ・自然を育む。
- ・誰ひとり取り残さない(助け合い、信頼関係、共生)。
- ・対象をより広く(みんな、人だけでなく森などにいる自然動物も含める。)
- ・市民の質の向上

⇒ 「みんながまちづくりの担い手」だというキーワードを盛り込んではどうか。